

The sound of the Bamboo-flute vanishes and disappears,
it remains in the mindlike the sound of the Wind

竹ノ音ノ
韻ハ儂ク
消エ行キテ
残ルハ心ニ
風ノ音如ク



KUNIYOSHI SUGAWARA

菅原久仁義 [尺八]

北海道帯広市出身。12歳より釧路の都山流木賊明山氏に尺八手ほどきを受け、その後札幌の高橋涉童氏・佐藤豊童氏に琴古流を学び、上京後、横山勝也氏に古典本曲、現代尺八を師事。

NHK邦楽技能者育成会第22期卒業。1976年北海道三曲コンクール尺八部門で第一位。翌年全日本三曲コンクール第1位入賞。1980年パシフィック「伝統楽器による現代演奏コンクール」にて独奏部門及び合奏部門ともに第2位入賞。以降リサイタルや文化庁派遣・国際交流基金派遣などにより海外にて多数公演。またCDは8タイトルをリリース、流派を超えた教則本、教則ビデオ、教則DVDを制作し尺八界に広く浸透している。

現在、菅原邦楽研究室(東京・札幌・浜松)主宰、「尺八仁の会」主宰、「尺八菅原組」組長、北海道大学文学部非常勤講師、札幌三曲協会理事、中央大学竹桐会琴古流講師、北海道大学邦楽研究会尺八指導。

H29

9/22 Fri

18:30 open / 19:00 start

杉並公会堂小ホール

[東京都杉並区上荻 1-23-5]

前売り ¥4,000 / 当日 ¥5,000

<プログラム>

産安 [海童道道曲]

古典本曲/ラジオから流れる横山勝也師の演奏に感銘を受けた菅原が、尺八の世界に身を投じるきっかけとなった楽曲
/龍岫管 2尺3寸(A管)使用

言葉の夜 独奏尺八のための [竹間ジュン作曲]

現代曲/アラブ音楽を専門とする作者が、アラブ古典音楽のマカーム(魔法)理論と尺八古典本曲の語法との融合を試みた作品/壮林管1尺8寸(D管)使用

独奏尺八のための 孤響 [三木稔作曲]

現代曲/作者がコロムビア作品集のために、横山勝也師と何度も試行錯誤を繰り返して収録した作品。菅原にとって舞台初演となる。/龍岫管 2尺3寸(A管)使用

詩曲二番 尺八のための [松村禎三作曲]

現代曲/無伴奏の一本の笛のしなやかな息づきの中に、音楽の本来的な美しさを求めた作品/壮林管1尺8寸(D管)使用

鶴の巣籠もり [小野寺源吉伝]

古典本曲/数々の尺八古典資料や音源を元に菅原が研究、「道曲鶴の巣籠もり」の原点を探る
/壮林管1尺8寸(D管)使用

プロデュース 田辺洌山 [和傳社]

主催 しゃくはち風庵

協力 一般社団法人 和傳社

後援 公益豊日本伝統文化振興財団 / (有)邦楽ジャーナル

KUNIYOSHI SUGAWARA SHAKUHACHI SOLO-CONCERT

菅原久仁義 尺八独奏の会



【お問い合わせ】



しゃくはち風庵 <http://www1.nisiq.net/~naru8/www/> naru8@mx2.nisiq.net

一般社団法人 和傳社 <http://www.wadensha.org/>

retsu@wadensha.org

042-325-9245 [菅原]

090-8047-7760 [田辺]

